

監事監査報告書

平成29年5月28日

社会福祉法人勝心会
理事長 岡田雄二 様

監事 森 正春 
監事 小寺弥生 

私たち監事は、社会福祉法人勝心会の平成28年4月1日から平成29年3月31日までの事業年度における業務執行状況及び財産状況について監事監査チェックシートに基づき監査しました。

その結果を以下のとおり報告します。

記

1 監査日 平成29年5月24日（ほうらいの里会議室にて）

2 監査の種別 業務監査及び会計監査

3 監査実施者 森 正春 小寺弥生

4 監査の内容 監事監査チェックシートによる重点項目参照

5 監査意見

監査の結果、会計については日々の会計処理や証票、主要簿、諸帳簿の作成整理保存は適正かつ正確におこなわれ、また預貯金は安全な金融機関で保管されている。

大規模な施設整備の後安全で使い易くなり、更に職員確保や配置換えによる意欲の増大等にも常に施策している。

施設内外の研修で専門性の高いサービスの提供や職員の意見も充分に汲み上げ運営の改善を図っている。（別表：監事監査重点項目）

(別表) 監事監査重点項目

事 項	監 事 意 見	
法人の組織運営状況 (規程・役員・理事会 評議員会)	諸規程は適時的確に整備し変更届出は遅滞なく出来ている。 地域貢献、人材育成、各部門の取組み等に努力と成果が見られる。役員会の開催は適時に行われている。提案事項が明確に示されており発言が易い雰囲気をついている。	
法人の組織運営状況 (人事・労務関係)	職員の資質向上のため内外とも研修が計画的に実施され、成果が利用者へのサービスの質の向上に繋がっている。 職員確保や定着化に常に配慮している。また配置換えで意欲向上を図っている。 職員健康診断の結果のその後の経過が把握出来ている。	
事業（活動）状況、施設・事業の運営管理状況	配置基準に合った職員が配置され、介護報酬の加算条件も遵守されている。利用者への安全体制も確立され定期の訓練も滞りなく実施している。感染予防対策においては周知徹底され安全な食事提供や、インフルエンザも施設内に流行したが重症化は防げた。	
福祉サービスの質の向上のための取組状況	29年度中にサービス評価を受ける事が決定している。 施設長、各部門での上司、同僚からの指導や意見がスムーズに行きわたる環境が確立されている。	
法 人 及 び 事 業 の 会 計 状 況	会計帳簿の状況	主要簿、補助簿等記載すべき事項を正しく記されており、関係書類証拠書類の整備保管も出来ている。
	予算の編成状況	当初予算は年度開始前に作成され補正は適切に行っている。
	出納・財務の状況	会計責任者と出納職員の兼務はなく、預貯金の取り扱いが安全に出来ている。 各月の経理区分ごとの資金収支、貸借対照表が作成され財務状況が常に把握出来ている。 財産目録の預金・積立資産の合計と預金残高証明額とが合致している。 (法人預金全額)
	契約状況（契約方 法、入札方法）	経理規程に定められた方法で行われている。28年度は高額な購入は無かった。
	資産の管理状況	未収金、未払金は毎月元帳で確認し明細が記されて回収、支払い等が確實で正確に出来ている。

	通帳、証書、銀行印が厳重に管理されている。 資金異動時に関わる職員には相互のチェック制をとっている。
経理区分間及び 会計単位間の資金 異動状況	特に問題なし
決算書類の 作成状況 法人の財務状況	決算書・決算附属明細書の作成は経理規程決算に基づき正確に作成され ている。 預貯金は4金融機関で安全に保管されている。
その他	特になし